

市、予定通り深夜執行に動く

宇治市開浄水場休止・府営水へ切り替え

現地は集まった大勢の住民とのトラブルを避けるため、実施を見送った昨年6月と同様に、寒空の深夜にもかかわらず、周辺路上のあちこちに府営水への切り替えに反対する住民が数ヶ所に分散して集まり、騒然とした雰囲気にも包まれた。朝

らテントを準備したり、深夜に備えてストロブで火だまりを設けるなど、徹夜の警戒・監視態勢を取るための準備を整えて、臨んだ。ぎ

りぎりまで、強行実施は見送るよう、弁護士を通じて市に要請していたが、市の切り替え方針に変化はなく、予定通り執行に着手す

るとの回答が21日午前中に地元にあった、という。水道部の切り替え作業は、浄水場周辺の道路下に埋設している

した経過がある。住民側が提訴していることもあり、切り替え実施が物理的に困難と判断すれば、前回よりも早い時間帯での判断も念頭に置いて、臨んだ。

宇治市水道部は、地元への事前通告に基づき、21日深夜翌22日未明にかけて、開浄水場(神明宮北65)を休止して、府営水への給水に切り替えるための準備に着手した。21日夜11時ごろから、職員約25人を動員して、準備の作業に入り、同日午後11時半ごろに現地に入った。市の動きに対して、今月16日には休止差し止めを求め、313人で集団提訴している開地区自治連合会(俊正和寛会長)などの地元住民らは、「判断は裁判所に仰ぐべきで、市のやり方は姑息だ」などと反発。市の着手を前に21日夜8時半から開地域福祉センターに大勢が集まり、抗議集会を開催。断固実力阻止で切り替え阻止を意思確認して、市の切り替え作業に備えた。

提訴中の「断固阻止」掲げ、抗議集会で氣勢

住民、100人体制で徹夜の警戒



発行所
株式会社 洛南タイムス社
宇治市宇治一番26番地
TEL(0774)22-4109
FAX(0774)20-1417
http://www.rakutai.jp
E-mail info@rakutai.jp

仕切り弁の切り替え操作と洗管作業を22日午前5時までを目途に行うことを地元へ通告。執行着手にあたっては、改めて現地で住民らに通告した上で、5カ所で仕切り弁の切り替えに順次着手していくという。切り替えによって、1〜2時間程度の濁り水の発生が予想されるため、水利用が増える時間帯を避けるかたちで、深夜から未明の時間帯を設定した。切り替えを強行実施するかどうかは、21日夜の判断でも微妙で、水道部は「現地での状況判断となる」と話し、住民とのトラブルを警戒して、事前に宇治署にも通報。周辺パトロールを要請した。

あるかも知れないと警戒、未明すぎまで要所に張り付くことを確認、厳戒態勢で待機した。

開地域福祉センターで行われた抗議集会には、住民約60人と市の切り替え着手に反対する共産、社会、無所属の市議6人が顔を出し、議会審議の経過も説明した。集会では、自治会の俊正会長が「裁判所の判断の決定前に実施するやり方は、不当極まりない。決定するまでは見守るのが法治国家のやり方。実力行使で止めなければならぬ事態は残念で、怒りをおぼえる」と話した。

住民らは、一端、市が現地から引き上げて、再度の実力行使が